

2023 年度事業報告書

NPO法人日本アジア球友団ラリグラス

I 事業期間

2022 年 10 月 1 日～2023 年 9 月 30 日

II 事業の成果

当法人は、ネパール政府公認の唯一の野球統括団体であるネパール野球ソフトボール協会と連携しながら活動を進めております。本年 6 月、同協会では役員選挙が行われ新たな体制が発足し、当法人の役員 3 名も同協会理事あるいは名誉会員に選出されました。この選挙は 3 年前に行われる予定でしたが、コロナ禍やネパールの政治的混乱で延期に次ぐ延期がなされ、ようやくの実施となりました。選挙が延期されている間、当法人も活動がしにくい状況が続いておりましたが、新体制の発足により現地との連携が取りやすくなり、当法人にとりましても活動の動きが加速した 1 年となりました。

また、日本国内においては、近年在日外国人が増加する中、当法人では在日外国人とのスポーツを通じた共創に尽力いたしております。その中で当法人はネパール人の野球チームの設立を目指すこととし、その準備の一環として在日ネパール人のための野球体験会を本年より開始いたしました。

その他、一般社団法人福島ベースボールプロジェクト様とともに、ネパールと福島県の野球交流である「シャクナゲ交流」をスタートいたしました。この交流活動はネパールの国花と福島県の県花がともにシャクナゲ（ネパール語で「ラリグラス」）であること、また、ネパールも福島県もともに大地震からの復興を経験しているという共通点をきっかけに 3 年前に構想されましたが、上述のネパール野球ソフトボール協会の役員選挙と同様にコロナ禍やネパールの政治的混乱があり、本年度のスタートとなりました。

以上のように、当法人は本年度も新たな取り組みを始めております。次年度は当法人が活動を開始してから 25 周年を迎える節目の年にあたります。次年度以降も「共創」と「協働」の理念のもと活動の発展に努めてまいります。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) ラリグラス通信発行 (12 月)

当法人の会報誌「ラリグラス通信」の 2022 年度号を発行いたしました。今号は 700 部を発行しております。

(2) ワンワールドフェスティバル (2 月 4 日、5 日)

本年度もワンワールドフェスティバルに出展いたしました。今回が 17 回目の出展です。今回は、3 年ぶりにリアル開催も復活。オンラインとの併用で開催されました。

(3) 関西 NGO 協議会加盟 (4 月)

関西 NGO 協議会に加盟いたしました。関西 NGO 協議会は、主に関西に活動拠点をおく NGO が全国・世界の NGO とネットワークを形成し連帯を促進することを目的としたネットワーク型の国際協力 NGO です。

(4) 在日ネパール人野球チームの設立準備、 在日ネパール人のための野球体験会 (5 月、6 月、7 月、8 月)

当法人は、在日ネパールによる野球チーム設立を目指しております。その準備の一環として、ネパール人の皆さんが野球を体験するための体験会を開催いたしました。

(5) NBSA総会、役員選挙。(6月17日、18日)

3年にわたって延期となっていたNBSA総会と役員選挙が行われました。当法人理事の伊ッソー・タバ、ローシャン・タバが新たな理事に選ばれ、当法人会長の小林も名誉会員に選ばれました。

(6) 大阪関西万博「共創チャレンジ」の活動(7月から)

「在日外国人とのスポーツによる共創」を「共創チャレンジ」のテーマとして大阪関西万博のTEAM EXPO 2025に参加しています。

(7) NBSAの役員らが来日(9月6日から9月13日)

新体制となったNBSAの役員ら6名が来日し、東京、横浜、茨城、福島をまわり、各地で表敬訪問などを行いました。

(8) ネパールと福島県の野球交流「シャクナゲ交流」開始(9月9日)

ネパールと福島県の野球交流活動である「シャクナゲ交流」がスタートしました。この活動は福島ベースボールプロジェクト様とともに進めております。「シャクナゲ交流」の構想は3年前にネパールがキャッチボールクラシック大会に出場した際に構想が出ていましたが、コロナ禍やネパールの混乱などもあり、このたびようやくスタートを切ることができました。

(9) キャッチボールクラシックオンライン国際交流大会2023(9月9日)

日本プロ野球選手会、福島ベースボールプロジェクト、福島中央テレビが主催したキャッチボールクラシックの大会にネパールがオンラインで出場いたしました。また、来日中のNBSA役員らも福島で現地参加いたしました。

(10) マスコットキャラクターの決定(9月8日)

活動25周年を記念して、当法人の公式マスコットキャラクターとして「ねばごん」を決定いたしました。なお、「ねばごん」は、ヒマラヤに住むと言われている幻の生き物、イエティをモチーフにしています。

(11) 大阪マラソン2024のチャリティパートナー(9月から)

来年2月に開催される大阪マラソンのチャリティ寄付先団体に初めて選ばれました。大阪マラソンは西日本最大、全国でも東京マラソンに次ぐ規模の都市マラソン大会です。当法人からも4名が出場を予定しております。

(12) 第3回BFCラリグラスカップ(9月30日)

大阪市のFABフットサルパークにて、当法人のネパール人理事も参加した在日ネパール人のフットサル大会「第3回BFCラリグラスカップ」が開催され、当法人も開催を支援いたしました。

(13) 侍ジャパン公式サイトで「世界の野球」執筆

侍ジャパンの公式サイトでコラム「世界の野球」を執筆中で、2023年度は7回の掲載がありました。

(14) ナインフォースの野球活動

当会は社会人硬式野球チームの運営母体となっております。ナインフォースは日常の練習やオープン戦を行ったほか、公式戦としては都市対抗野球大会の奈良県予選などに出場いたしました。

IV 社員総会の開催状況

第9回通常総会

(日 時) 2022年11月16日 19時から19時50分まで

(場 所) 当法人事務所

(社員総数) 28名

(出席者数) 24名 (うち委任状出席者17名、書面表決者0名)

(内 容)

- (1) 2022年度活動報告
- (2) 2022年度決算の承認
- (3) 2023年度活動計画の承認
- (4) 2023年度活動予算の承認
- (5) 監事の選任の決議
- (6) 理事選任の報告
- (7) 質疑応答

V 理事会その他の役員会の開催状況

当該事業期間中、毎月1回の定例会を開催いたしました。